

校外学習 2023年3月3日(金)

GS科1年生が、JICA関西・人と防災未来センターを訪問しました。館内を見学した後、海外協力隊としてベトナムで活動された作業療法士の方の体験談をお聞きしたり、希望者はケニア料理をいただいたりしました。

午後は隣接する人と防災未来センターに移動し、兵庫県立大学・減災復興政策研究科の永野康行教授による「減災復興学の視点に立つシミュレーションを活用した新たなまちづくり」という講演の後、阪神淡路大震災を体験できるシアターを見学しました。GS科は国際的に活躍する科学技術者の育成を目標としていますので、進路について考える良い機会となりました。

GS科2年生がシスメックス株式会社 (Sysmex) へ企業見学に行きました。シスメックスの概要説明の後、会社内を見学させていただきました。また最後に、がんゲノム医療について講義もしていただきました。

国内だけでなく、海外でのシェアも高く、社内で海外の方も多く働いている様子も見学させていただき、広く世界で展開するためには多様でグローバルな視点が必要だと感じました。

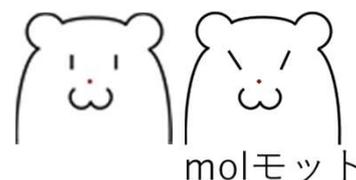
今回GS科の校外学習で、企業見学は初めての試みでありましたが、大学卒業後の進路の視野を広げる良い機会となりました。



日本情報オリンピック授賞式 2023年3月18日(土)

東京大学安田講堂で「日本情報オリンピック」の授賞式が行われ、1月に行われた第3回 JOIG (= Japanese Olympiad in Informatics for Girls) の本選で金賞 (全国1位) となったGS科2年生の生徒と教員が授賞式に参加しました。JOIG金賞 (副賞iPad第10世代)、JOI敢闘賞、電子情報通信学会若手奨励賞 (副賞図書カード)、情報処理学会若手奨励賞 (副賞図書カード) を受賞し、学校にJOIG杯が贈られました。

この後、日本代表選手を決める JOIGの春季トレーニングに参加します。合宿で色んなことを学んで是非とも日本代表になれるよう頑張ってください。



京都大学複合原子力科学研究所訪問 2023年4月1日(土)

GS科新2年生が大阪府熊取町の京都大学複合原子力科学研究所へ校外学習に行ってきました。内容は研究用原子炉 (KUR) とイノベーションリサーチラボラトリ (150 MeV FFAG シンクロトロン) の見学でした。広い構内の桜は満開で、新年度の始まりとして、いい一日でした。



宝塚北高校のSSH事業

・ SSH事業って？ → <http://www.jst.go.jp/cpse/ssh/>

SSH事業とは文部科学省が将来にわたり日本が科学技術分野で世界をけん引するための科学技術系人材育成のために、先進的な理数教育を実施している学校を指定し、その活動の推進をするとともに将来的には高校の理数教育の開発に役立てるといふものです。本校はGS科の取り組みだけでなく**化学部や物理部など普通科生徒が中心となっている取り組みも含めて評価**され2019年度に採択されました。

・ 「DAYS-program」とは？

本校のSSHのプログラムの核となるのが「**志を持った若手研究者の育成 (Developing Ambitious Young Scientists)のためのプログラム**」【DAYS-program】です。

このプログラムはGS科の新規学校設定科目「GS I・II・III」を含め、GS科の行事と連動させた「GS-days」、これに普通科理系・自然科学系部活動の生徒たちを巻き込んだ「SEIZE-days」(Science & Engineering for Idealization & Zealous Engagement)、さらに一般生徒・保護者・地域住民や近隣の教育関係者まで幅広く広げた「OPEN-days」(Opportunities of Parents, Educators & Neighbors)という3段階のプログラムです。

今年度もオープン講座や「Agorá」を通じてできるだけ多くの生徒に参加してもらえるように企画しています。また保護者や地域の皆様も参加できるような講演会なども予定していますので、お気軽にご参加ください。

本事業は**GS科・自然科学系部活動が主対象ですが普通科・演劇科の希望者も対象になります**。過去には次のようなプログラムが「SEIZE-days」「OPEN-days」としてオープン講座や「Agorá」の対象となっていました。

今年度もコロナ禍が落ち着きましたら開催しますので是非ともご参加ください。

探究基礎実習 I～V (5～11月)

GS科で行う探究的な実験実習。

フィールド実習 (9月)

校外に出かけて行う科学研修や実習。

「Agorá」 (5～3月)

アゴラや図書室で行う座談会型ミニ講義

「SSH特別講演会」 (3月予定)

様々な分野で活躍されている方を招いての講演会。令和2年度はQuizKnockの須貝駿貴氏。令和3年度は芸術文化観光専門職大学学長の平田オリザ氏。

DAYS-program

"Seize the days"

GS-days (GS科) が核となりSEIZE-days, OPEN-daysの3つのプログラムが互いにリンクした科学技術系人材育成プログラム
リーダーに求められる5つの力を育成する

伝える力 見通す力

繋ぐ力

挑戦する力

気づく力

新たな価値を創出できる
社会を牽引できる
科学技術系人材

科学教室

Forumday

学内研修会

研究発表会

アゴラ

OPEN-days

SEIZE-days

GS-days

GSⅢ

メンター制

GSⅡ

海外研修

GSⅠ

外部での発表

各種コンクール

Day camp

課外活動

客観的な評価

チームワーク

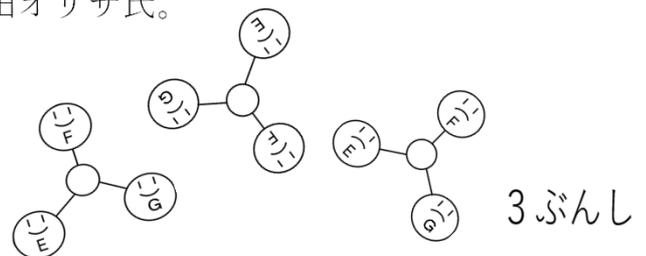
連携機関
保護者
地域

メンター制を取り入れ、アゴラ、海外研修、科学教室などで多様な文化や考え方に触れて、多様な価値観を知る

GSⅠⅡⅢ、Day camp、課外活動、学内研修会で科学研究を経験し、最先端を知る

研究発表会、Forumday、外部での発表、各種コンクールで発表することで、自分の評価を知る

▲ 本校のSSH事業の概念図



SSH事業を中心とした本校の取組は、DAYS通信などを通してお知らせします。また、過去のDAYS通信はHPで公開しています。ご興味がある方は是非ともご覧ください。